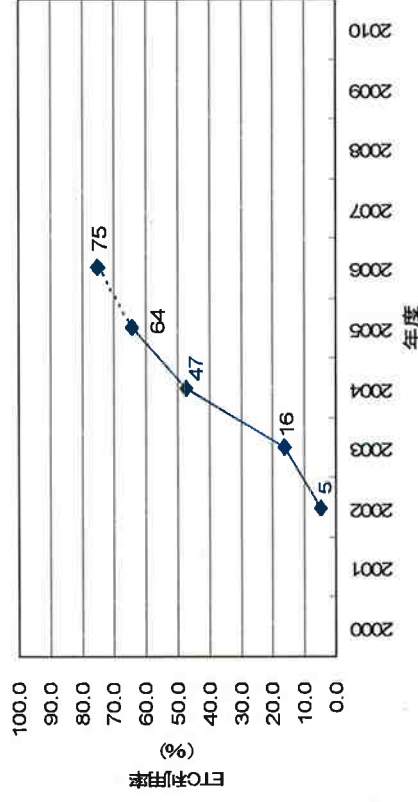


2. (2-1) 高度道路交通システム(ITS)の推進【ETC】

目標達成計画における対策評価指標の実績と見込み

○ ETC(ノンストップ自動料金支払いシステム)利用率 2006年春までに約70%まで向上



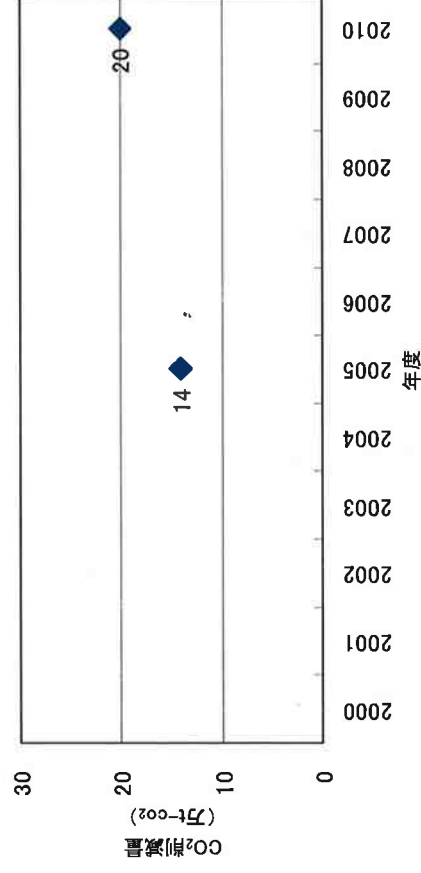
(単位: %)

2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010
5	16	47	64	75				

※高速道路会社のデータに基づき集計

目標達成計画における排出削減量の実績と見込み

○ 2010年度の排出削減見込量 約20万t-CO₂



(単位: 万t-CO₂)

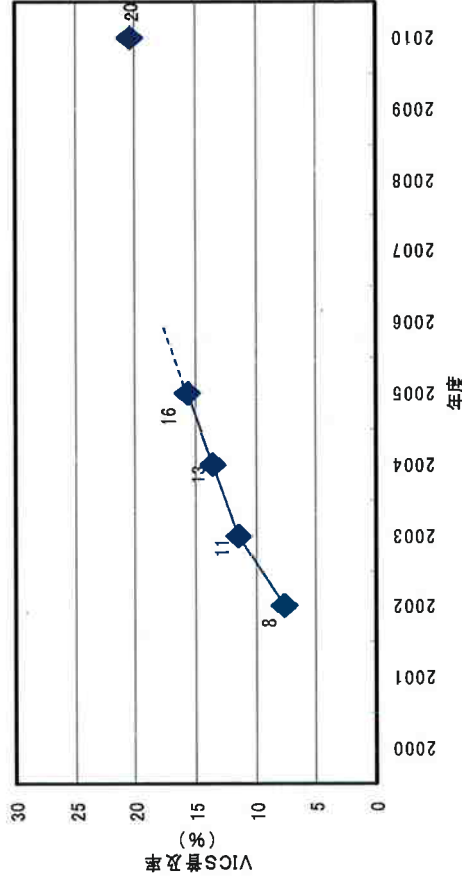
2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010
			14					20

※ ETC利用率60%時点(2005年度)のCO₂削減量は実績に基づき推計、
2010年度は目達計画における見込み量。

2. (2-2) 高度道路交通システム(ITS)の推進【VICS】

目標達成計画における対策評価指標の実績と見込み

OVICS(道路交通情報通信システム)普及率 約20%



(単位: %)

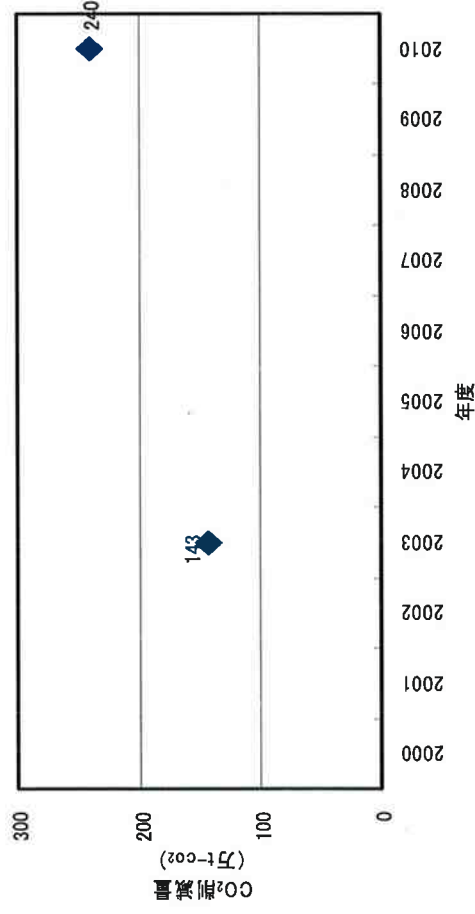
2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010
約8	約11	約13	約16					約20

※ 2005年度までは車載器出荷台数実績に基づく推計、2010年度は見込み

出典: VICS車載器出荷台数はVICSセンター、自動車保有台数(財)自動車検査登録協会

目標達成計画における排出削減量の実績と見込み

〇2010年度の排出削減見込量 約240万t-CO2



(単位: 万t-CO2)

2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010
	143							240

※ VICS普及率10%時点(2003年度中)のCO2削減量は実績に基づき推計、2010年度は目標計画における見込み量。

